

経過		入院日～ 分娩前	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	退院日 (9～12日程度)
月/日 (曜日)													
検査		胎児心拍モニターをつけます 採血があります		手術へ行くまでに弾性ストッキングを着用して下さい		採血があります  毎日、赤ちゃんの体重測定・ 黄疸検査があります			希望の方は、赤ちゃんの聴覚スクリーニング検査をします	赤ちゃんの先天性代謝異常検査の採血があります  体重測定・採血・尿検査があります			
処置		テープ・消毒薬のアレルギー確認をします	除毛があります			血栓予防の注射があります	背中に入っている管を取ります 創部状態の確認をします	創部のテープを外します 創部に補強テープを貼ります	創部状態の確認をします		弾性ストッキングを除去できます	退院診察があります	赤ちゃんの退院診察があります
薬剤	内服			赤ちゃんに生後14時間以降にケイツーシロップを飲ませます		鎮痛剤と胃薬の薬が処方されます	子宮収縮剤の内服を開始します		子宮集収縮剤の内服があります	赤ちゃんにケイツーシロップを飲ませます			
	点滴			午前中に点滴が入ります			歩行ができ、食事が摂取できたら点滴を抜きます						
	屯用				鎮痛剤、解熱剤、吐き気止めなどの薬があります。症状の強い時はお知らせ下さい								
薬剤指導		必要に応じて薬剤師がお薬の説明をいたします							必要に応じて薬剤師がお薬の説明をいたします				
症状					痛み、吐き気、のどの違和感、全身のだるさ、悪路排泄、足のしびれなどあればお知らせ下さい	痛み、吐き気、のどの違和感、全身のだるさ、悪路排泄、足のしびれ歩行時のふらつきなどあればお知らせ下さい	創部痛・子宮収縮の痛み、悪路排泄などあればお知らせ下さい	創部痛・子宮収縮の痛み、悪路排泄などあればお知らせ下さい	創部痛・後陣痛・悪露排泄・乳房緊満感などあればお知らせ下さい				
行動範囲		制限なし			ベッド上安静ですが膝立て、横向きは可能です。枕は使用しないで下さい	看護師が付き添って歩行開始します	背中に入ってる管抜去後、制限なし	制限なし	身体の状態を見ながら行動範囲を広げて下さい 階段使用は避けてください		院内歩行可		
栄養・食事		妊産婦食	23時以降食事が出来ません。	( )時以降食事・飲水が出来ません。	食事・飲水は出来ません	看護師がお知らせするまで飲水は出来ません 昼より軟食開始予定	妊産婦食						
排泄		トイレ			術後は尿の管が入っています 排便はベッド上となります	歩行出来れば尿の管を抜きます	トイレ						
清潔		入浴	除毛後に入浴して下さい			看護師が体を拭き、寝衣を交換します	シャワー浴						
説明・指導		<ul style="list-style-type: none"> <li>手術前後の説明を行います</li> <li>血栓予防の説明後に弾性ストッキングをお渡しします</li> <li>手足の爪は短く切り、マニキュアをしている方はおとして下さい</li> <li>お腹の張りが強くなったら言って下さい</li> <li>モニターをつけて胎児の状態をみます</li> </ul>		指輪、ピアス、コンタクト、ピンなどは取り外して保管して下さい  家族の方は手術室と一緒に頂きたいので看護師の説明する時間に来院して下さい 面会時間外に来院された場合必ずナースステーションに声をかけて下さい 手術中は家族の方1人は指定の場所で必ずお待ち下さい	術後は深呼吸をして下さい 歩行開始するまでは下肢の運動を行って下さい  術後産褥指導があります	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩行開始後にふらつきが強い時は看護師に付き添ってもらって下さい</li> <li>赤ちゃんとの面会が出来ます</li> <li>通常の面会時間になります</li> </ul>	母子同室が可能なら授乳指導があります シャワー浴をされる時は下記の内容を守って下さい ①入られる時は助産師に声をかけて下さい ②安全確認のため鍵をかけないで下さい ③浴室の椅子を使用して下さい ④気分が悪い時はナースコールを押して下さい ⑤体調の優れない時は中止して下さい ⑥創部の防水テープがはがれかけた時はお知らせ下さい	母子同室可				創部が湿潤した時はお知らせ下さい	

